



2歳児クラス 8月 第1回 「やさいの おなか」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：♪きやべつはきやつきやつきや♪野菜をテーマにした手遊びからスタート。「野菜は他に何がある？」知っている野菜の名前を上げ、野菜への興味を高めてからお話を始める。 	教材	
		★絵本 ★iPad(シアターセット)	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①何度も繰り返される「これなあに」の問いかけは、子ども達の答えを拾いながら楽しく読み進める。 ②登場するそれぞれの野菜を使ってどんな料理ができるかなどのクイズを織り交ぜて読み進める。 ③最後のページで、それぞれの名称を確認する。 	保育士の役割	
		子ども達と一緒に声を出し盛り上げる。	

がくしゅうタイム

活動①	知識	野菜や果物に興味を持ち、切り口(断面)を見て全体をイメージすることができる。	実物参照
設問	提示された切り口を見て何の野菜(果物)か考えて答えましょう		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「野菜博士からお届け物です」と提示カードが入った封筒を持って登場。 講：「何かな？」と封筒からカード提示。5つの野菜・果物の名称を子ども達に問いかけながら確認。「みんなに博士からクイズだって」「♪クイズ、クイズ。野菜のおなかクイズ！」リズムにのせて楽しく提示用断面カードの1枚を見せながら「これなあに？」と出題していく。この時、断面の面白さやその特徴にも注目できるようにする。 子：断面を見て全体の形をイメージし、声に出して答えていく。 講：間違えた答えでも良い。子ども達の発言を受け、カードの断面の形や色の共通点を見つけながら、その特徴を捉えさせた上で「正解は…じゃーん！」と提示用カードを裏返して1問ずつ答え合わせをし、称賛していく。5問をテンポよく、楽しく進行し終了する。 	教材	提示用断面カード (トマト・ピーマン・かぼちゃ・玉ねぎ・レンコン 5種)
			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> カードの入った封筒提示 戸惑う子のフォロー 称賛
活動②	構成	野菜の切り口に興味を持ち、切り方の違いによって切り口の形が変わることに興味を持ちパズルを完成することができる。	実物参照
設問	バラバラになった野菜のカードを「ぴったんこ」完成させましょう		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「博士からもう1つプレゼントが届いてますよ」野菜カードを封筒や箱の中に入れて大切に講師に手渡す(リボンなどで飾るのも良い) 講：「何だろね！」子ども達に期待を持たせて中を確認。バラバラになったカードを提示「どこかで見た形だね」と色と形の違い、断面と全体の絵の違いに気付かせ、それぞれをパズルのように組み合わせ、野菜パズルを完成させる。 ※トマトとピーマン。それぞれ活動①の提示用カードと切り方を変えています。提示用カードと比較させて、切り方によって切り口の形が変わることをここで確認してみてください。「このままだと、またバラバラになっちゃうね。どうしようか？」と問いかけ、テープを提示。「剥がれないようにぺったんこ」とカードに貼っていく。 セロテープの使い方見本 ①子ども達が見やすいように刃の部分子どもの方に向け「ぎざぎざの刃に気を付けてね。ここでテープを切るからね」と確認してから、片手で台をしっかり押さえ、テープの端を刃に気を付けながら剥がし持ち、手前に引く。 ②「このくらい」(小指の長さ)と切る長さを確認して「短くピッ！」と軽く斜め下に手首をねじる様に引き切る様子を見せる。 ※短さを強調するために、一度長く引きすぎてしまう間違え行動を見せ「違う違う！長すぎるね」と巻き戻すのも良い。 ③テープを貼る場所(カードとカードの間)を確認し貼っていく(テープは横止めでも良い) 	教材	野菜パズル2種(ピーマン・トマト)1人1セット パズルの入っていた袋 おはじき 皿 ★セロテープ
			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> プレゼントを届ける おはじき「3個」と交換にパズルを配布 セロテープの配備 パズルやテープカットに戸惑う子のサポート ビニール袋配布 称賛

<p>「みんなの分もありますか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> 保：「ありますよ。今日は二つのお皿を比べて、おはじきの数の多い方を指さして教えてね」 数にチャレンジ：講：見本行動。5個入った皿と3個入った皿を見比べて「こっち」と多い方を指さしカードと交換する。 ※7月2回に行った繰り返し活動。個々の理解に合わせて見せるスピードや左右の皿の位置を入れ替えるなどして理解度を高める。 子：見本同様、多い方を選んで指さし、野菜カードと交換。パズルにチャレンジシートで止めて完成させる。 ※今回はパズル構成が課題の活動です。テープに戸惑う子には講師、保育士がテープを切り、皿の端や机の端に貼るなどしてフォローして良い。 講：完成した野菜カードを見せ合い、完成を称賛。「味見」など感覚行動を入れても良い) 持ち帰り用にビニール袋に入れて終了する。 	
--	--

数チャレ	数	数の違う2つの皿を比べ、多い方がわかる。	教材
設問	5対3どっちが多い？多い方を指さして野菜カードと交換しましょう。		おはじき 皿
活動内容	※<活動②>の中で実施します。		保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	子ども達に答えさせる方法で読み進めることが出来たか
活動①知識	クイズ形式で楽しく出来たか
活動②構成	セロテープの使い方見本を行い、子ども達の使いたい気持ちを高められたか
数チャレ	瞬時に比較出来るように工夫したか

楽習タイム♪

*** テーマ・知識 ***

野菜のおなか 切ってみよう・覗いてみよう

- 家庭ではぜひ実際に野菜を切って見せ「野菜のおなか」を観察してみましよう。
- いつもと違う切り方も試してみると新しい発見があり、食育にもつながりますよ。

ニンジンのおなか
はどんな形？



子どもはお手伝いが大好き。家庭では安全に配慮し、子どもの成長に合わせて少しずつ実際に切ることにチャレンジしてみましよう。



今月のえかきリズム

*** おだんご ***

えかきリズムの動画はこちら

楽習タイムの動画はこちら